

とよいけ劇場

第14回 志多羅神事件

監修 中村光夫 (尼崎市立地域研究資料館)

今回は平安時代中期
豊中で起こった

しだらがみ
志多羅神事件
のおはなしだよ！

えっ
シダラ神？

シダラ
ラー〜

なにこれこわい

妖怪やおばけじゃ
ないよ、正体不明の
神様なんだよね

「シダラ」は
手拍子って
意味なんだ

てんぎょう
945年(天慶8年)
数百人の民衆が
歌い舞いながら

貴族のいる
京都に向かう
事件があった

貴族以外の
様々な職業の
老若男女が

農業など日々の暮らしを
歌う童謡(わぎうた)と
共に数を増やしていった

いざ我らは
荒田開かむ

しだら
打と
神は宣う

いわしめずはちまんぐう
石清水八幡宮に
まじりなさい…

シダラ神の
たくせん
※託宣だ！

※神のおつげのこと

3基だったお神輿は6基に
増え民衆も1万人を超えた

山城国

河内国

石清水八幡宮で
志多羅神を
祀って解散した

…で結局
何がしたかったの？

理由は
よくわかって
ないんだ

地方で財力を蓄えた豪族や
民衆が集まったこの事件は
貴族社会から武家社会へ
移行する前ぶれともいえる

自分の道は
自分で切り開く！

たいらのまさかど
平将門の乱や
ふじわらのすみとも
藤原純友の乱で
古代国家が揺らぐ中

かいこん
開墾の先頭に立っていた
民衆が自分たちの力を
示したかったのかもね

歴史に残る
大きな騒動の
主役が

無名の民衆だ
なんて面白い
なあ！

平将門の乱

お米をついて
豊かに栄えよう

まんがで広がる明るい未来

漫画専門制作
株式会社 画屋

〒561-0872 豊中市寺内 2の15の2
TEL06-6863-0287/FAX06-7898-1287
www.kakuya.com

今月のとよいけ劇場いかがでしたか？
千年前の人でも歌って手拍子していたと
思うと、身近に感じますね。